【山形県】日本海沿岸東北自動車道（温海～鶴岡）を推進



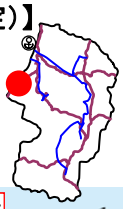
● 日本海沿岸東北自動車道　温海～鶴岡（直轄）

【補正事業費：３，０７０百万円、完成・供用目標：平成２３年度（暫定）】

・　道路改良工事等を行い、更なる事業の進捗を図ります。



△　整備進捗状況（鶴岡市水沢付近）







並行する国道７号では冬期間の強い北西からの季節風などで越波による交通障害が発生

補正予算の投入効果

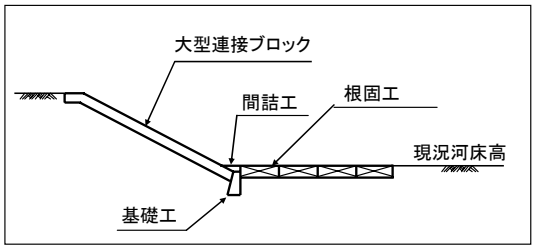
・災害時の物資輸送・救命活動を支援する緊急輸送道路の整備を補正予算の投入により更なる事業進捗を図ります。

● 最上川水系　砂防事業　立谷沢川渓流保全工（直轄）

【補正事業費：３５０百万円、完成・供用目標：平成２１年度】

・水衝部（Ｌ＝４００ｍ）において、護岸及び床固工事を推進します。











補正予算の投入効果

・補正予算を投入することで、水衝部の護岸及び床固工が整備され、河道の安定により地域の安全性の向上が図られます。

● 酒田港（さかた）　北港地区防波堤（きたこう）（改良）事業（直轄）

【補正事業費：５００百万円、完成・供用目標：平成３５年度】

・防波堤（北）の消波ブロック製作を実施し、事業の進捗を図ります。



補正予算の投入効果

・補正予算を投入することで、防波堤（改良）の整備進捗を図り、港内の静穏度を確保します。

● 山形広域都市計画道路（やまがた）　山形停車場松波線（やまがたていしゃばまつなみせん）「諏訪町（すわまち）工区」（補助）

【補正事業費：１２０百万円、完成・供用目標：平成２２年度】

・新設交差点区間（L=１４０m）において、暫定的に４車線化供用を行います。





補正予算の投入効果

・補正予算の投入によって、車道の暫定４車線供用を図り渋滞の緩和とともに、平成２２年度の早期完成供用を目指します。

● 米沢（よねざわ）税務署（直轄）

【補正事業費：２４５百万円、完成・供用目標：平成２２年度】

・既存庁舎の耐震化を図ると共に、増築を行い既存ストックの有効活用を図ります。



既存建築物の構造躯体の健全化や利用形態に即した増築により、新築同等の機能を確保するリノベーション事業を実施する。

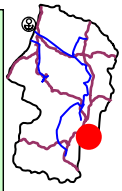
～他施設の例～



リノベーション前



リノベーション後



補正予算の投入効果

・補正予算を投入することで国民の安全・安心や生活を支える官庁施設の耐震化を推進し、平成２２年度の供用を目指します。